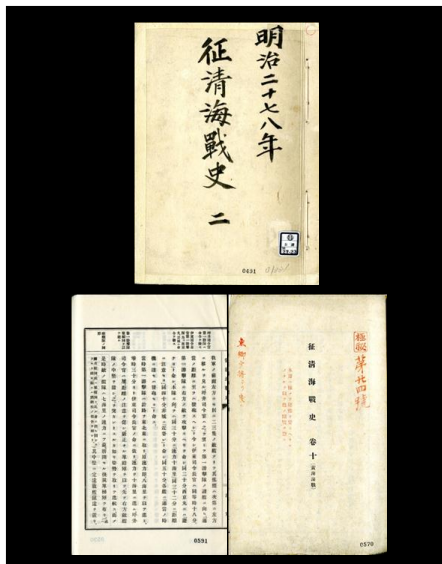


平成 24 年度は、歴代陸軍参謀総長及び海軍軍令部長の中から毎号一人を取り上げて、戦史研究センター史料室が所蔵するその人物の関連史料を紹介しています。

《 伊東 祐亨 1843～1914年 》

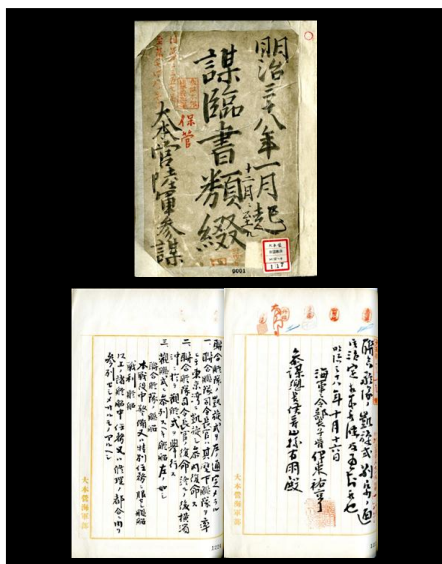
一日清戦争で連合艦隊を率い、日露戦争では軍令部長として活躍した提督一



第 24 号 征清海戦史 卷 10 (黄海海戦)

(登録番号：海軍省一日清-M27-23)

伊東祐亨元帥は、明治 4 年 2 月、海軍大尉に任官、その後、横須賀鎮守府司令長官、連合艦隊司令長官、軍令部長等の要職を歴任しました。この史料は日清戦争中、同元帥（当時中将）が連合艦隊司令長官として戦った黄海海戦（明治 27 年 9 月 17 日）について記述された「征清海戦史 卷十（黄海海戦）」です。表題の左には朱書きで「本書ハ極メテ秘密ヲ要スヘキモノナルヲ以テ他ノ閲覧ヲ禁ス」とあります。同書には「伊東司令長官ハ．．．同五十分。各艦ニ『適當ノ時機ニ達セハ發砲セヨ』ト命ス。」など戦闘の経過が分刻みで克明に記述されており、同海戦の実相を知る上で貴重な史料です。



38. 10. 16 海軍軍令部長 聯合艦隊の凱旋式通知

(登録番号：大本営一日露戦役-M38-4-117)

この史料は日露戦争終了後、軍令部長の伊東元帥（当時大将、元帥称号付与前）から山縣有朋参謀総長に送付された明治 38 年 10 月 16 日付の連合艦隊の凱旋式に関する通知です。本文に続き「聯合艦隊ノ凱旋式ヲ左ノ通定メラル」として、「一、聯合艦隊司令長官ハ其麾下艦隊ヲ率ヒテ東京湾ニ凱旋シ参内復命ス」、「二、聯合艦隊司令長官ノ復命終ルノ後横濱沖ニ於テ觀艦式ヲ挙行ス」と凱旋式の式次第が記述されています。凱旋式は式次第の通り、同 22 日に東郷平八郎連合艦隊司令長官による復命（大命に対する責務の終了報告）が行われ、翌 23 日に御召艦を含む 165 隻の艦船により観艦式が行われました。

《お知らせ》

史料保存のためのマイクロ撮影にともない一時的に閲覧できない史料があります。

詳しくは、防研ウェブサイト「お知らせ」をご覧ください。

※ 記事に関する御意見、御質問等は下記へお寄せ下さい。なお、記事の無断引用はお断りします。
防衛研究所企画部企画調整課
専用線：8-67-6522、6588（史料紹介コーナーのみ6668）
外線：03-3713-5912
FAX：03-3713-6149 E-mail：nidsnews@nids.go.jp
※ 防衛研究所ウェブサイト：http://www.nids.go.jp